

# 「大和平野中央プロジェクト」の推進に対する支援

【担当省庁】 内閣府、経済産業省、スポーツ庁

## 奈良県における取組

### 1. 背景とテーマ

奈良県では、大阪のベッドタウンとして発展してきた経緯から、**若者の流出が課題であり、多様な雇用の場を創出することが重要課題の一つ**となっている。また、県内各地の土地利用については、農地とまちづくりの調和と共生が喫緊の課題となっている。

これら課題解決に向けて、県土の約3割に人口の90%以上が集中する大和平野において新しいまちづくりの検討を進めており、中でも、広範な農地が広がり、交通アクセスが良好で、**雇用創出や地域経済の発展に高い潜在能力を有する地域**において、**一団の土地を確保し、テーマを定めて新たなまちづくりを推進する「大和平野中央プロジェクト」**に取り組んでいる。

<まちづくりのテーマ>

#### ○ウェルネスタウン

新たに設置する**スポーツ施設を中心に**、子どもから高齢者まで、障害のある人もない人も、すべての人びとが健康を育み、健康に暮らせるよう、**多様な健康増進機能**を有するまち

#### ○スタートアップヴィレッジ

新たに設置する**県立大学工学部(仮称)を核**として、以下の諸機能を有し、奈良県の、産業の高度化、雇用の円滑化、経済の活性化を、産学官の交流を通じて行えるまち

- ・ **地域デジタル化の拠点**
- ・ 若者、女性、既労働者の**新たな雇用のマッチング**の場
- ・ 新たな起業の企画、試行、実践をサポートする**スタートアップの拠点**
- ・ **大規模データセンター**の誘致
- ・ 再生可能エネルギーで地域の電力を廉価に供給する**シュタットベルケ**

### 2. 経緯

- ・ 令和2年10月 磯城郡3町（川西町、三宅町、田原本町）と地域活性化に寄与する拠点施設の整備について協議を開始する「覚書」締結
- ・ 令和3年5月 磯城郡3町とのそれぞれの「まちづくりのテーマ」と「対象地区」を決定する「協定書」締結
- ・ 令和3年9月目途 磯城郡3町とまちづくりテーマに沿った基本計画の策定と基本協定の締結を予定

市町村	テーマ
川西町	まほろば健康パークと連携した <b>ウェルネスタウン</b>
三宅町	県立大学を核とした <b>スタートアップヴィレッジ</b>
田原本町	スポーツ施設を核とした <b>ウェルネスタウン</b>

### 3. まちづくりのイメージと立地環境

(キャンパスイメージ図)

(イメージ図)

**スタートアップヴィレッジ**  
 県立大学工学部(仮称)を核として、産学官の交流環境を整備し、スタートアップを地域でつくり、育てるまちづくり

**ウェルネスタウン**  
 子どもから高齢者まで、障害のある人もない人も、すべての人びとが健康に暮らせるまちづくり

(奈良県道路網図を基に作成)

(奈良県道路網図を基に作成)

- ・ 道 路：京奈和自動車道、西名阪自動車道、国道24号線、大和中央道
- ・ 鉄 道：近鉄橿原線、近鉄田原本線
- ・ 企業立地：近隣に多くの工場が立地
- ・ 農 業：特定農業振興ゾーンの新規立地を検討

### 国にお願いすること

- 県立大学工学部(仮称)を核とした**産学官連携によるスタートアップの創出**に向けて、**全国的な先進的事例等を踏まえた技術的ご助言、ご指導**(スタートアップ創出支援等)をお願いしたい。【内閣府】
- **スポーツを通じた健康増進やスポーツを活用した経済・社会の活性化**など、活力があふれ安心して暮らすことができる魅力的なまちづくりに向けて、**全国的な先進的事例等を踏まえた技術的ご助言、ご指導**をお願いしたい。【内閣府、スポーツ庁】
- 県では、データセンターの誘致にあたり、必要な電力供給にドイツのシュタットベルケ(地域電力公社)の手法の導入、水素による発電施設の立地の可能性を検討している。**データセンター立地計画の策定**や、各種優遇策の検討にあたっては、**地域の特性に応じた内容になるなど、地域の立地状況を考慮**していただくようお願いしたい。【経済産業省】

【県担当部局】文化・教育・くらし創造部 企画管理室、教育振興課、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室